

講習の名称：ワークショップ型授業と社会科教育

担当講師：宮崎 沙織（教育学部准教授）

講習開講日：令和2年8月9日（日）

時間数：6時間

主な受講対象者：

社会科・地理歴史科・公民科教育に興味 関心のある小・中・高教諭

キーワード：社会科教育、ワークショップ、体験、現代社会の諸課題

講習の概要：

ワークショップ型授業と社会科教育の関係について考究します。具体的には、近年の教育改革動向や海外の社会科教育や授業実践 教材 事例などを踏まえて検討します。なお、本講習では、講義だけでなく、アクティビティやディスカッションなどを行うため、受講者の積極的な参加を求めます。

講習の展開：

第1時限 社会科教育とは何か―社会科教育の理念と教育改革の動向より

第2時限 ワorkshop型授業と社会科①：ブレインストーミングを活用した事例

第3時限 ワorkshop型授業と社会科②：シミュレーション教材の事例

第4時限 ワorkshop型社会科授業の考察

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：特になし。

授業の形式：講義形式と演習形式の両方を実施します。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験（ノートと配付資料は持ち込み可）。講義を通して、ワークショップ型授業と社会科教育の関係について、どのように考えを深めたのか問いたいと思います。

テキスト・参考文献：当日資料を配布します。